

一般質問通告書

多可町議会議長 河崎 一様

多可町議会議員 市位裕文



平成26年3月13日

受領	午前 午後	2時00分
----	----------	-------

質問の項目及び要旨

答弁を求める者

1. 運動場芝生化事業について

教育長

私は、昨年の11月の選挙で3つの主張を訴え、議会にお世話になることができました。

- 1 地域を元気
- 2 子供に夢を
- 3 安心安全な町作り

今回は「子供に夢を」について、初めての質問をしたいと思います。

まず、運動場芝生化事業についてです。

先般、たかテレビで、間子の住民が芝生を植えているところが放映されているのを見ました。こんなところでも芝生化事業が進んでいるのを知り感激しました。もともと、杉原谷小学校で始まったグランド芝生化事業、21年度から5年がたち、かなり定着しているように思えました。管理運営にも難しい問題もありますが、滝野の幼稚園、小野の幼稚園、色々視察しましたが、子供の情操教育の為にも芝生の上で遊ぶのがいいらしいです。実施されたところでは、本当に評判が良かったです。縁あふれる多可町でも私としてはさらなる展開を期待します。めんどう、たいへんが先行しては、教育は語られません。そこで、町当局としての見解をお聞かせください。

2. 学校統合問題について

町長・教育長

次に学校統合問題です。先日、「八千代区の3小学校統合へ」の見出しで新聞報道がなされ、八千代区の西小学校区と北小学校区では大変な衝撃が走りました。

八千代の地域審議会でも統合やむなしの答申があり、決められた路線でもあるわけですが、いざ統合が示されると何とも言えない気持ちになるのは禁じえません。地域のシンボルがなくなる、この地域がさびれる、子供がいなくなるなど本当にほんとうに寂しい気持ちになります。この私たちの住んでいる地域がなくなるのではないかとさえ思います。

しかしながら、今の小学校の現状、子供の先行きの数を考えると、いかんともしがたい気持ちになります。子供の教育を考え、将来を思うとき「やむなし」とも考えます。大人のエゴは絶対に許されない。私たちの思いで子供達を犠牲にできません。そこで跡地利用、住民への説明、もちろん子供たちの不安の解消、統合への説明、問題山積です。

そこで町長と教育長の統合への考え方を、統合の在り方をお聞かせください。答申があつたからでは困ります。住民にとって存亡の危機なのです。統合が子供たちのためになつたと言われるようにならうと思います。